

新任常勤医師ご挨拶



整形外科
あおやぎ たかゆき
青柳 貴之 医師

平成 29 年 8 月下旬より整形外科 常勤医として入職しました青柳 貴之です。平成 18 年に卒業し、大学病院を中心に勉強してまいりました。

伝統があり、地域に根差した医療を提供する田無病院で働くにあたり、これまでの経験を活かし、気を引き締めて取り組んで参ります。また手術も積極的に行っていきたいと思っております。整形外科医は私 1 人となり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

※毎週月、木曜日 午前 9:00～11:30 診療を行っています。
※一般外傷、股関節、膝関節、手足の小手術など

グリーンレター

～Green Letter～

老いても足で歩くまち 老いても口から食べるまち 西東京 田無病院

Jan
2018
新年号
Vol.31

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日頃より田無病院や関連施設へのご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。今後も地域密着・地域貢献をメインテーマに、地域のみなさまが安心して生活できるよう、より充実した医療と介護の提供に努めてまいります。今年もよろしくお願い申し上げます。

さて、ここからは職員のみなさまに向け発信させていただきます。

平成 29 年はわれわれ緑秀会にとって大きな試練の年でした。と同時に変革のきっかけを掴む年になったとも言えます。私自身、当法人に入職し四年程経ちましたが、その中で学んだ事は「一人では何も成し得ない」という事です。だからこそ思うのは、現状を打破し将来に繋げていく為には、チームとして「総力戦」で臨む姿勢が重要であるという事です。厳しい状況はまだ続くでしょう。この局面を乗り越え、今後 10 年先、20 年先、次の世代までずっと地域に貢献していけるよう、一人一人の力を結集し「経営の健全化」を進めていこうではありませんか。今年もよろしくお祈りいたします！共に頑張りましょう！

この新しい年がより良き年になるよう心からお祈りしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



理事長補佐兼事務長
宮田 雄吉

理事長補佐兼事務長 宮田 雄吉

医療法人財団 緑秀会 関連施設のご案内



田無病院
〒188-0002
東京都西東京市緑町 3-6-1
TEL. 042-461-2682

介護老人保健施設
エバグリーン田無
TEL. 042-461-7200

田無訪問看護ステーション
TEL. 042-461-7722

田無居宅介護支援事業所
TEL. 042-461-7981

緑町地域包括支援センター（西東京市委託事業）
TEL. 042-461-7081

西東京市在宅療養連携支援センター
にしなの
〒202-8555
東京都西東京市中町 1-5-1
西東京市役所 保谷庁舎
TEL. 042-461-7200(代) 内線 2831



小規模多機能型居宅介護
みどりの樹
〒202-0012
東京都西東京市東町 2-2-6
TEL. 042-439-9311

グループホーム
みどりの樹
TEL. 042-439-9315



サービス付き高齢者向け住宅
みどりの樹
〒204-0011
東京都清瀬市清戸 709-17
TEL. 042-494-6161



特別養護老人ホーム
グリーンロード
〒188-0004
東京都西東京市西原町 2-2-11
TEL. 042-467-7736

グリーンロードヘルパーステーション
TEL. 042-461-2634

田無病院 基本理念と基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ねる」地域医療と介護を目指します。

老いても足であるくまち

老いても口から食べるまち 西東京

You can walk, you can eat, forever! West-Tokyo City

基本方針

- ① 急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ② 地域医療と介護の融合を目指します。
- ③ 患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④ 職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。

新任看護部長ごあいさつ



鈴木 秀明 SUZUKI Hideaki

One for all, All for one.

緑秀会のヘルスケアシステムは、「老いても足で歩くまち、老いても口から食べるまち、西東京」を合言葉に、急性期医療から在宅看護・介護まで、さらには予防に至るまで、地域密着型事業を通じて幅広くサービス展開を行い、高齢者ニーズに対応しております。これがわれわれの最大の強みと言えます。そして、急性期・回復期リハビリ・介護療養型医療施設と、特性が異なる病棟を持つ田無病院がこの事業の中核をなしております。

看護部は、患者さまやご利用者さま、またそのご家族に寄り添い、その人らしいクオリティを高める為にも、チーム連携とチーム医療を強化していきます。

『One for all, All for one. (1人はみんなのために、みんなは1人のために)』

の精神を持ち、より質の高い看護・介護の提供を目指しております。

また、子育てをしながら仕事を両立させている職員もたくさんおり、お互いに協力し合うことが良いチームワークにつながっております。

医療チームの要として、明るく笑顔があふれる田無病院づくりに貢献してまいります。

看護部長 鈴木 秀明

INFORMATION

第17回 田無病院市民講座開催のご案内

◎参加無料・申込み不要

◆鈴木新看護部長が講師を務めます。奮ってご参加ください。

テーマ

「災害時に子供・弱者の命を守る方法 -大規模災害発生時の対策ポイント」

日時

平成30年1月27日(土) 14:30~16:00 (14:00開場)

講師

田無病院 看護部長 鈴木 秀明

会場

田無病院 1階 耳鼻科外来前



第9回健康フェスティバル 開催終了の報告

去る11月25日(土)10時~16時、田無駅アスタ2階センターコートにて「第9回健康フェスティバル」が開催されました。今年も天気に恵まれ、多くの方が来場されました。今年も西東京中央総合病院が主催となり、佐々総合病院と田無病院の3病院の実施でした。合わせて今回は、東京消防庁西東京消防署の消防隊よりAED展示等で市民の皆さまに啓蒙活動が行われました。3病院顔馴染みのスタッフも増え、お互い声を掛け合いながら、事故もなく無事に開催をすることができました。参加いただいた市民の方々から「このイベントを心待ちにしていた」「また、来年も参加したい」とお声を掛けていただき、開催する側も市民の元気をたくさんいただきました。

今年参加してくれた職員の皆さん、その間病院業務を担ってくれた皆さん、本当にありがとうございました。

お蔭さまで、秋になるとアスタの事務所に健康フェスティバル開催日の問い合わせが入るほど定着してきました。来年は記念すべき10回目の開催です。来年が益々の盛り上がりとなりますよう、全職員の力を合わせていきましょう。みなさま、宜しくお願いいたします。

医療福祉連携部 内田美沙子



Tokyo EAT(東京イート)の活動

Tokyo EAT は、栄養と摂食を考える研究会です。地域、特に北多摩地区での食支援を実現するための問題の共有と、解決に向けてともに考える場となることを目指し、昨年設立された研究会です。当院でのVE検査に協力してくれている日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックが中心となって、昨年設立されました。わたくしが研究会の代表を、多摩クリニックの菊谷武教授が副代表を務めています。また連携部の内田部長も世話人です。年に数回の多職種対象の研修会を行い、介護食やスマイルケア食の試食会なども行います。また、地域での嚥下調整食の名称や栄養サマリーの標準化、一般市民向けの摂食嚥下の教育も行っています。

今後の地域包括ケアを実現するためには、地域一体型の栄養サポートが欠かせません。Tokyo EATは多摩地区での中心となるべく活動していきます。皆さんも応援してね！

院長:丸山道生

(多摩地域の栄養と摂食を考える会)

Tokyo EAT



T O K Y O E A T